令和６年度那覇市要介護者重度化防止等ケアマネジメント研究会アンケート

＊今後の那覇市要介護者重度化防止等ケアマネジメント研究会の取り組みに役立てたいので、率直なご意見をお聞かせ下さい。選択肢には□に✓を入れ、ご意見の欄にコメント記入いただくようご協力をお願いします。

|  |  |
| --- | --- |
| 事例提供者 | 事業所名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　記載者： |

**Q1　研究会への参加動機や、事例提供するに至った経緯について。**

Q１について記入下さい。

**Q２　研究会の趣旨を理解し、取り組みに賛同できましたか。**

要介護被保険者が住み慣れた地域において自立した生活を営むことができるよう、居宅サービス計画を作成する介護支援専門員を支援し、重度化防止を推進する。当研究会は「支援」が目的であり、ケアマネジメントのプロセスを踏まえ自立支援、重度化防止の観点から基本となる事項を専門職、介護支援専門員及び保険者が協働して検証確認しながら、共に「気づき」を得ていく。

* + 主旨を理解し、概ね賛同できた
	+ 主旨を理解したが、賛同できなかった
	+ 主旨を理解できなかった

Q２についてご意見を記入下さい。

**Q３　参加希望者の募集や周知方法、居宅介護支援専門員が希望する事例を検証することについて。**

保険者は研究会開催日時を設定し、市内居宅介護支援事業あてに参加募集通知文のFAX送付、及び市ホームページへ掲載し参加者募集を周知。応募方法は、参加募集通知文のQRコードや市ホームページ掲載するURL及びQRコードによるオンライン申請システム、FAXによる申し込み。

居宅ケアマネ自らが研究会に応募し、現に抱える解決すべき課題を事例として専門職と協働で検証できる機会とする。

* + 問題はなかった
	+ 問題はなかったが、一部改善を要する
	+ 問題があり、改善が必要

Q３についてご意見を記入下さい。

**Q４　日程調整、提出書類の準備期間、事前打ち合わせについて。**

研究会への参加募集期間は３週間。研究会事例の選定から準備期間60日後に研究会を開催。

* + 問題はなかった
	+ 問題はなかったが、一部改善を要する
	+ 問題があり、改善が必要

Q４についてご意見を記入下さい。

**Q５　事務局、司会進行について。**

時間管理や提供事例の支援の方向性、事例提供者や専門職からの発言のサポート等。研究会目的の共有、当日の流れ。

* + 適切であった
	+ 適切であったが、一部改善を要する
	+ 不適切であり、改善が必要

Q５についてご意見を記入下さい。

**Q６　専門職からの助言について。**

（主任介護支援専門員、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、薬剤師）各専門職に対するご意見をご記入下さい。

* + 適切であった
	+ 適切であったが、一部改善を要する
	+ 不適切であり、改善が必要

Q６についてご意見を記入下さい。

**Q７　研究会参加してどのような「気づき」を得ることができましたか。**

Q７について記入下さい。

**Q８　研究会後、得られた助言等を事業所内で共有されましたか。**

* + 共有した
	+ 共有できなかった

研究会開催から３週間以上経過した現在の状況について記入下さい。

**Q９　研究会後、得られた助言等を被保険者と共有、又は実践されましたか。**

* + 共有し、実践した
	+ 共有したが、実践はできなかった
	+ 共有も実践もできていない

研究会開催から３週間以上経過した現在の状況について記入下さい。

**Q10　今後このような機会があれば参加したいですか。**

* + ぜひ、参加したい
	+ 事例を提案する機会があれば参加したい
	+ 参加を希望しない

Q10についてご意見を記入下さい。

**Q11　その他、ご要望やご意見をご記入下さい。**

Q11について記入下さい。

＊＊＊ご協力ありがとうございました＊＊＊